

10:00am

犬の散歩

行徳橋付近ではよく見かける光景。毎日の散歩コースに最適な場所。



8:00am
河川敷の訓練場にて
消防訓練

市民の命を守るため、緊急時に備えて日々救助技術を磨いている。



休日には少年野球チームが河川敷に集まる。



12:00pm



ハゼ釣り

6月から10月ごろまでは、ハゼ釣りもできる。晴れた日には市外からも釣り人や家族連れが訪れるスポット。

2:00pm

江戸川の最下流部

太陽の光を浴びてキラキラと輝く水面。この川は、茨城県、埼玉県、東京都、千葉県を流れて、東京湾に注ぐ。



7:00pm

車のテールランプ

連なっては流れ、また連なる車の光と、対岸の街の明かりは、夜の行徳橋を輝かせるイルミネーション。



江

戸川の流れ、自転車や車の流れ、雲の流れ。行徳橋は、時間によって変化するいろいろな流れを見ることができる場所です。

橋の上では、せわしく色が変わる信号の合図で、ひっきりなしに多くの車が行き交っています。芝生の土手をくぐると、水辺のさわやかな風を感じることができる憩いの場。平日にはのんびりと犬の散歩で訪れる人、ウォーキングやジョギングでさわやかな汗を流す人がちらほらとあらわれます。休日には少年野球チームが試合をしていたり、ハゼ釣りを楽しむ人々などでにぎわっています。



5:00am

朝焼け

街がまだ目覚めぬうちに始まる極彩色の天空ピクチャー。どんな絵の具にも出せない色が、行徳橋の背景に広がる。

7:00am

富士山

空気が澄んでいる日の朝は、富士山が顔を出す。普段は都会のスモッグのむこうに隠れていることがほとんど。

Back ground
観測地はどんなところ?

洪水はらんとを繰り返す江戸川の流れを変えるために、江戸川放水路の開削が始まったのは大正8年。江戸川放水路にかかる行徳橋は、行徳可動堰として治水の役割も持つ橋で、昭和32年に完成しました。普段は首都圏の生活用水に海水が混じらないようにゲートを閉めています。台風などがきて水量の多いときにはゲートを開けて川のはらんとを防いでいます。



いちかわ 日頃見慣れた市内の風景も一日中ながめっているとほら、こんなに違う顔

定点観測 行徳橋